

主日礼拝

2024年04月28日
午前10時30分前奏 「主よ、あなたのあわれみを祈ります」
(G.オールドロイド)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「ハレルヤ。

恵み深い主に感謝せよ、

慈しみはとこしえに。

主の力強い御業を言葉に表し

主への賛美をことごとく告げうる者があろうか。

いかに幸いなことか、裁きを守り

どのような時にも恵みの業を果たす人は。」

(詩編 106:1~3)

頌栄 27 「父・子・聖霊」



ちち子せいのひとりの主よ、さかえち
からはただ主にあれ、とこしえまで。

アーメン。

リタニー 「聖なる、聖なる、聖なるかな、主よ」

司式者：神さま、あなたは天地のすべてをつくり、
つくられたすべてを大切にしてください。

会衆：聖なる、聖なる、聖なるかな、主よ。

司式者：あなたは御子イエス・キリストによって、
わたしたちの苦しみを負い、
あやまちをゆるしてください。

会衆：聖なる、聖なる、聖なるかな、主よ。

司式者：あなたは力といのち、愛と慰めに満ちて、
強い者の手から、弱く小さい人々を守ろうと
されます。

会衆：聖なる、聖なる、聖なるかな、主よ。

司式者：わたしたちは、このようなあなたの優しさと
正義の力とを、
教会と共に、御使いと共に賛美します。会衆：聖なる、聖なる、聖なるかな、主よ。
アーメン。

祈禱

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあげさせたまえ。

み国を来らせたまえ。

みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、

我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、

悪より救い出したまえ。

国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。

アーメン。

賛美 32 「キリエ・エレイソン」



キリエ エレ イソン キリエ エレ イソン
しゅよあわれみをしゅよあわれみ
キリエ エレ イソン
しゅよあわれみ

聖書 ヨハネによる福音書 15:18~27

新約(新共同訳)P199

18「世があなたがたを憎むなら、あなたがたを憎む前にわたしを憎んでいたことを覚えなさい。19あなたがたが世に属していたなら、世はあなたがたを身内として愛したはずである。だが、あなたがたは世に属していない。わたしがあなたがたを世から選び出した。だから、世はあなたがたを憎むのである。20『僕は主人にまさりはしない』と、わたしが言った言葉を思い出しなさい。人々がわたしを迫害したのであれば、あなたがたをも迫害するだろう。わたしの言葉を守ったのであれば、あなたがたの言葉をも守るだろう。21しかし人々は、わたしの名のゆえに、これらのことをみな、あなたがたにするようになる。わたしをお遣わしになった方を知らないからである。22わたしが来て彼らに話さなかったなら、彼らに罪はなかったであろう。だが、今は、彼らは自分の罪について弁解の余地がない。23わたしを憎む者は、わたしの父をも憎んでいる。24だれも行ったことのない業を、わたしが彼らの間で行わなかったなら、彼らに罪はなかったであろう。だが今は、その業を見たらうえて、わたしとわたしの父を憎んでいる。25しかし、それは、

『人々は理由もなく、わたしを憎んだ』と、彼らの律法に書いてある言葉が実現するためである。26 わたしが父のもとからあなたがたに遣わそうとしている弁護士、すなわち、父のもとから出る真理の霊が来るとき、その方がわたしについて証しをなさるはずである。27 あなたがたも、初めからわたしと一緒にいたのだから、証しをするのである。

賛美 131 「かなしいことがあっても」

かなしいことがあっても なきたい
 ときにも - いつも いつも きみのこ
 と まもつて くれるだろう - イエス
 さまがきて イエスさまがきて
 て イエスさまがきて まもつて
 くれるだろう -

かなしいことがあっても
 なきたい時にも
 いつもいつも きみのこと
 まもつてくれるだろう
 イエスさまがきて
 イエスさまがきて
 イエスさまがきて
 まもつてくれるだろう

説教 「世で生きる信仰者」

賛美 499 「平和の道具と」

Lord, make us servants of your peace
 詞: James Quinn, 1919-2010
 DICKINSON COLLEGE
 曲: Lee H. Bristol, Jr., 1923-1979

1 へい どの ぐ と なら せ て くだ さ い。
 2 ぶん れ つ に い っ ち、 う た が い に し ん こ う、
 3 く ら や み に ひ か り、 な み だ に よ る こ び、
 4 な ぐ さ め も と め ず な ぐ さ め る こ と を、
 5 あ い さ れ る よ り も あ い す る こ ころ を、

に く し み に あ い を、 い く さ に わ か い を、
 > あ や ま り に し ん り、 ぜ つ ぼ う に き ぼ う、
 も た ら す じ ゅ う、 と り な ら せ て く だ さ い、
 > り か い さ れ る よ り も な り か い す る こ と を、
 て き を も ゆ る し て ゆ る さ れ る こ と を。

1 平和の道具と ならせてください。
 憎しみに愛を、戦に和解を、
 2 分裂に一致、疑いに信仰、
 誤りに真理、絶望に希望、
 3 暗闇に光、涙に喜び
 もたらす器と ならせてください。
 4 なぐさめ求めず ながさめることを、
 理解されるより 理解することを、
 5 愛されるよりも 愛する心を、
 敵をもゆるして ゆるされることを。
 6 自分のいのちを 献げて死ぬなら、
 永遠のいのちに 生きるものとなる。

派遣

司式者 主は言われます。
 「わたしは誰を遣わすべきか。」
 会衆 わたしがここにおります。
 わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「主よ、あなたによりて高められる」
 (L.ピッチ)

司式 要田 悟史
 説教 向井 希夫牧師
 奏楽 大代 恵

※お立ちになるのが困難な方は、座ったままで礼拝をお守り下さい。
 ※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。